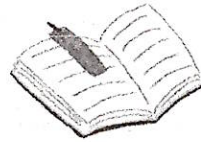


本の王国だより 11月号

こんな選び方もあります



ある日の図書の日。

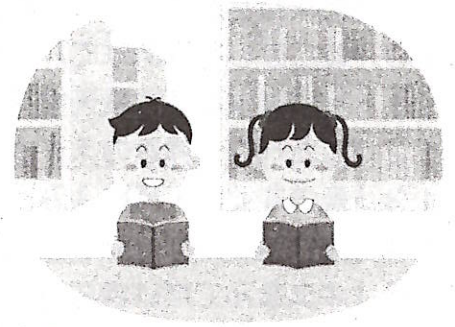
担任の先生「さあ、本を借りたら教室へ戻って。やることがあるから」

子どもA「先生、選べません」

先生「じゃあ、先生が選んじゃうよ」

子どもA「やったー、選んで選んで！」

子どもB「いいなー、ぼくも選んでー」



別のある日。

子どもが先生の所へ本を持ってきて

「見て見て！この独特の形がいいの」と言って、絵本をなでてみせる。

また別の日。

子ども「大ピンチずかん、ありますか」

司書「ごめんね、貸出中なの」

子ども「お便りを見て、お母さんが見たいって…」

さらに別の日

ボランティアさんによるグリム童話のパネルシアターを見た後で、図書館に来て

「すみません、グルメ童話はどこですか？」

(グリム童話はたくさん展示しておきました。)

もちろん、多くの子どもたちは自分の興味、関心のある本を選んでいきますけれど。

〈今月のねこばすさんの読み聞かせ〉

- 17日(金) 3年生 『だいこんどのむかし』日本の昔話
『びっくりまつぼっくり』多田多恵子
4年生 『かちかちやま』日本の昔話
『たぬきのくらし』田中豊美



～よろしく願いいたします～

〈新しく入る予定の本〉

- 1 『理系の職場6 JAXAと宇宙航空開発のしごと』 こだもくらぶ/編
- 2 『科学探偵VS 恐怖の館』 佐東みどり
- 3 『びっくり超とび! 最新おり紙ヒコーキ』 戸田拓夫
- 4 『かみなり』 武田康男
- 5 『保護ねこ活動ねこかつ! 一ずっとのおうちが救えるいのちー』 高橋うらら
- 6 『ウマと話すための7つのひみつ』 河田棧
- 7 『お山のライチョウ』 戸塚学
- 8 『かげろうのむこうで』 斉藤洋
- 9 『たまねぎとはちみつ』 滝羽麻子
- 10 『ひこぼしをみあげて』 滝羽麻子
- 11 『不思議駄菓子屋銭天堂20』 廣島玲子
- 12 『エムバパー神速のストライカー』 イアン・スブラッグ
- 13 『鳥のすぐさ・行動よみとき図鑑』 小宮輝之/監修
- 14 『飼育員がつくったサルの図鑑』 日本モンキーセンター
- 15 『キスなんてだいきらい』 トミー・ウンゲラー
- 16 『どんないえにすみたい?』 ジョージ・メンドーサ
- 17 『黒と白のあいだで』 斉藤洋
- 18 『こえてくる者たち』 斉藤洋
- 19 『だれもみえない教室で』 工藤純子
- 20 『ふしぎな図書館とてごわい神話』 廣島玲子
- 21 『ふしぎな図書館とやっかいな相棒』 廣島玲子
- 22 『りょこうのおばけずかん』 斉藤洋
- 23 『ふしぎ! 光る生きもの大図鑑』 近江谷克裕
- 24 『めんはすごい!』 柴田書店/編
- 25 『宇宙食になったサバ缶』 小坂康之
- 26 『ネズミなんびきでゾウになる? 一算数がわかる数のえほん』 トレイシー・ターナー
- 27 『てっばくにいこう! 新装版一鉄道博物館完全ガイド』 小学館クリエイティブ
- 28 『科学まちがい図鑑一見つけて学ぶサイエンスー』 佐巻健男/監修
- 29 『コールテンくんのポケット』 ドン・フリーマン
- 30 『バンピー』 いたうみく

